



2011年11月8日

各 位

会 社 名 芙蓉総合リース株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 隆  
 (コード番号：8424 東証第1部)  
 問合せ先 広報 IR 室長 吉田 哲也  
 電 話 番 号 03 - 5275 - 8891

## 2012年3月期 第2四半期決算の概要等について

2012年3月期第2四半期決算の概要等をお知らせいたします。  
 本日発表いたしました「平成24年3月期 第2四半期決算短信」もあわせてご参照ください。

### 1. 2012年3月期 第2四半期決算の概要

経済の先行きが不安定な状況が続くなか、本年4月に開始した「2011年度～2013年度中期経営計画」に掲げた目指す会社像『お客様に選ばれるFGL!』を実現するため、新中期経営計画の「事業戦略」、「経営戦略」への取り組みを進めた結果、当社グループの2012年3月期第2四半期の業績は以下の通りとなりました。

売上高は前年同期比3.0%増加の2,136億6千2百万円、営業利益は前年同期比2.5%減少の148億8千4百万円、経常利益は前年同期比4.3%増加の171億2千5百万円、四半期純利益は前年同期比7.4%増加の93億5千4百万円となり、売上高、経常利益、四半期純利益は第2四半期として過去最高となりました。

[2012年3月期 第2四半期 (2011年4月～2011年9月) の決算概要 (連結)]

(金額単位：百万円)

	第2四半期 実績	前年同期対比		業績予想対比 達成率
		増減額	増減率	第2四半期予想
売上高	213,662	+6,307	+3.0%	101.7%
営業利益	14,884	△380	△2.5%	114.5%
経常利益	17,125	+711	+4.3%	122.3%
当期純利益	9,354	+643	+7.4%	124.7%

## 2. 前年同期業績比較（連結）

当第2四半期の業績を前年同期実績と比較しますと、次のとおりであります。

（単位：億円、単位未満四捨五入）

	11年3月期 第2四半期実績 (10年4月~10年9月)	12年3月期 第2四半期実績 (11年4月~11年9月)	前年同期対比	
			増減額	増減率
売上高	2,074	2,137	+ 63	+ 3.0%
売上原価	1,804	1,870	+ 66	+ 3.6%
うち 資金原価	44	36	△ 8	△18.0%
売上総利益	269	267	△ 3	△ 0.9%
販売費及び一般管理費	117	118	+ 1	+ 1.1%
うち 貸倒関連費用	5	4	△ 1	△26.6%
営業利益	153	149	△ 4	△ 2.5%
営業外損益	11	22	+ 11	+95.1%
うち 貸倒関連損益等	—	12	+ 12	—
経常利益	164	171	+ 7	+ 4.3%
特別損益	0	△ 3	△ 3	—
うち 貸倒関連損益等	3	—	△ 3	△100.0%
税金等調整前四半期純利益	164	169	+ 4	+ 2.5%
四半期純利益	87	94	+ 6	+ 7.4%

1株当たり四半期純利益	288.75 円	309.96 円		
1株当たり純資産(前期末対比)	3,663.34 円	3,980.05 円		

（注1.）前年同期対比の増減額および増減率は、表示単位未満を含めた金額での計算結果を表示しております。

（注2.）第1四半期から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）に基づき、当第2四半期の「償却債権取立益」、「貸倒引当金戻入額」及び「債務保証損失引当金戻入額」は「営業外収益」に計上しておりますが、前第2四半期については遡及処理を行っておりません。

また、当第2四半期決算数値の算定に当たり表示方法の変更を行ったため、前年同期比較については、前第2四半期決算数値を当該会計上の変更を反映した数値に組み替えて比較しております。

### 3. 営業実績（連結）

当第2四半期の営業実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

[当第2四半期（2011年4月～2011年9月）（連結）] (単位：億円、単位未満四捨五入)

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,849	1,622	226	26	200
割賦	213	204	9	2	7
リース及び割賦計	2,062	1,826	236	29	207
営業貸付	38	—	38	7	31
その他	37	8	29	0	29
合計	2,137	1,834	303	36	267

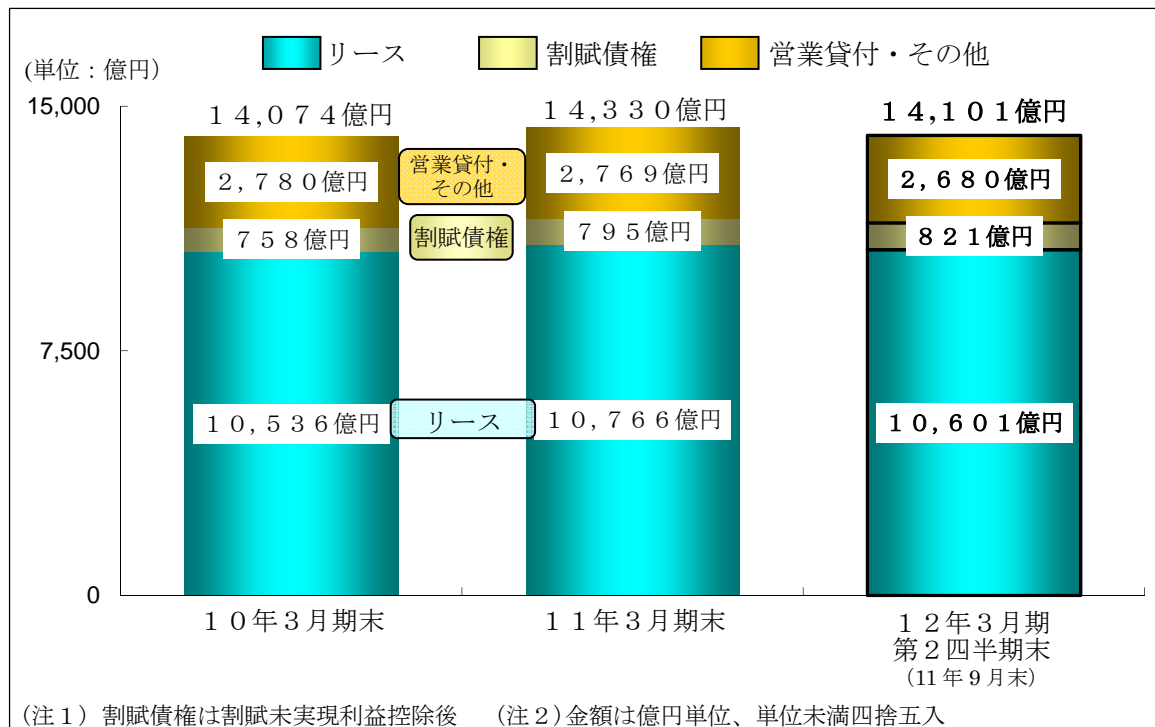
<ご参考>

[前第2四半期（2010年4月～2010年9月）（連結）] (単位：億円、単位未満四捨五入)

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,765	1,533	232	32	200
割賦	228	218	10	3	7
リース及び割賦計	1,993	1,751	242	35	207
営業貸付	40	0	40	9	31
その他	41	9	31	0	31
合計	2,074	1,760	313	44	269

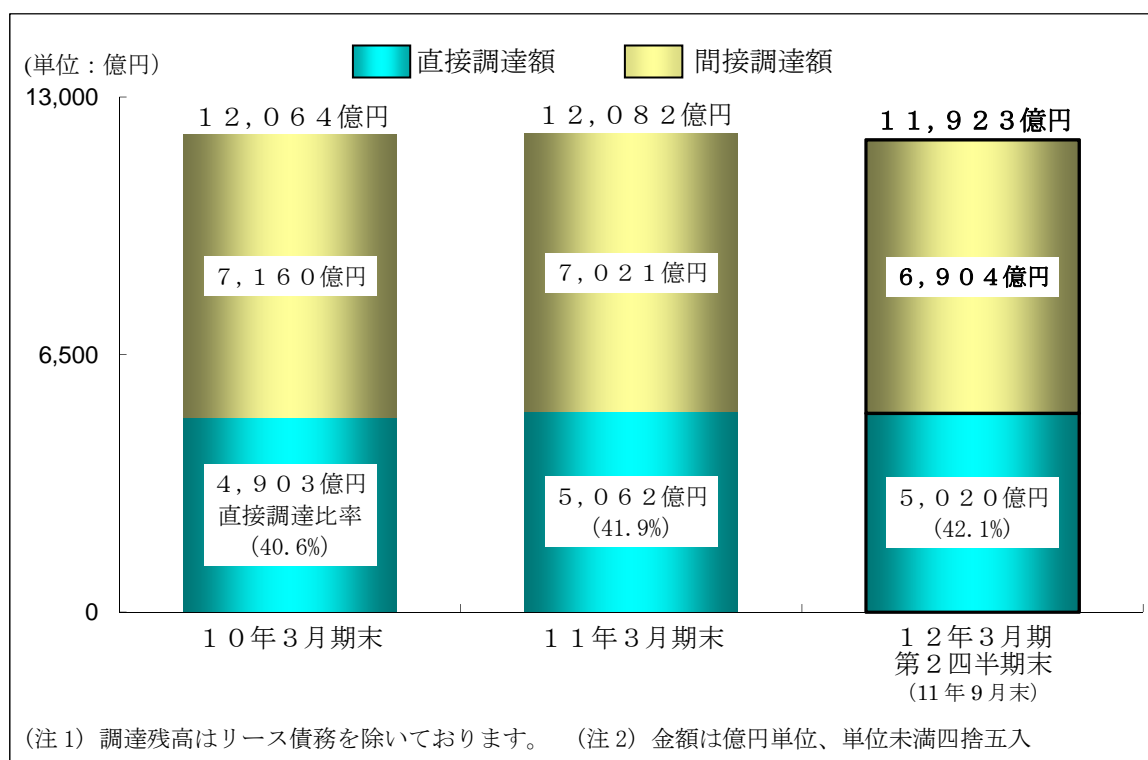
### 4. 営業資産残高の状況（連結）

当第2四半期末の営業資産残高は、前期末比228億円(1.6%)減少し、1兆4,101億円となりました。



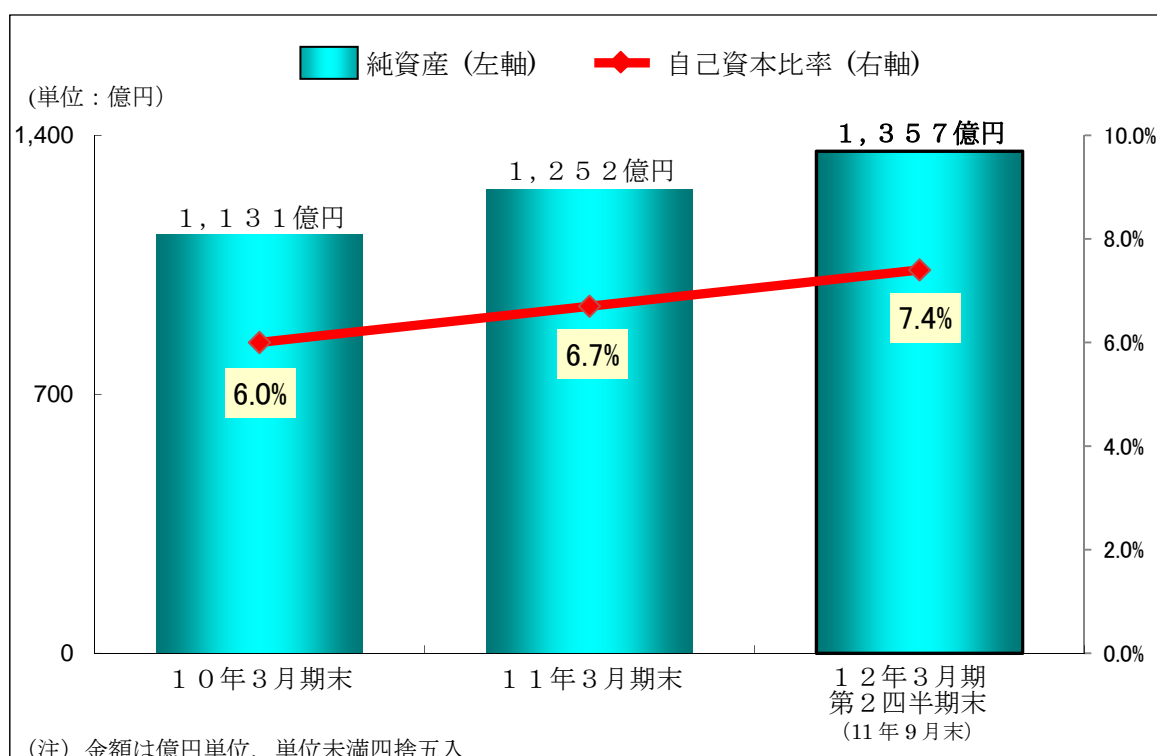
## 5. 調達状況（連結）

当第2四半期末の調達残高は、前期末比159億円（1.3%）減少し1兆1,923億円となりました。



## 6. 純資産の状況（連結）

当第2四半期末の純資産は、利益剰余金が前期末比84億円増加したこと等から、前期末比105億円（8.4%）増加の1,357億円となりました。



## 7. 2012年3月期 連結業績予想について

2012年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。

### (1) 2012年3月期 連結業績予想

(金額単位：億円)

	2012年3月期 修正業績予想		前回発表予想対比		前期(2011年3月期) 実績対比	
	前回発表 予想	今回修正 予想	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	4,200	<b>4,200</b>	—	—	+115	+2.8%
営業利益	255	<b>280</b>	+25	+9.8%	+29	+11.5%
経常利益	275	<b>310</b>	+35	+12.7%	+39	+14.3%
当期純利益	140	<b>160</b>	+20	+14.3%	+25	+18.8%
1株当たり当期純利益	463円99銭	<b>530円16銭</b>				

### (2) 業績予想修正の理由

資金原価及び信用コストの低減等を主因として、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに第2四半期業績予想を超過達成したことに加え、今後予想される経営環境も踏まえ、上記のとおり修正するものであります。

## 8. 第2四半期末配当金および期末配当予想について

当社は、業績及び目標とする経営指標等を勘案し、確固たる経営基盤、財務体質の強化を図るべく、株主資本の充実に努めるとともに、長期的かつ安定的な配当の継続により、株主への利益還元を努めることを基本方針としております。

この方針に基づくとともに、最近の当社業績動向及び通期業績予想を上方修正したことを踏まえ、株主の皆様からのご支援、ご期待にお応えするため、当第2四半期末の1株当たり配当金を前回発表予想から2円増配の33円とし、1株当たり期末配当金についても2円増配の33円とし、年間配当では1株当たり62円から4円増配の66円に修正いたしました。

	2012年3月期1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回発表予想	31.0円	31.0円	62.0円
<b>今回修正予想</b>	<b>33.0円 (決定額)</b>	<b>33.0円</b>	<b>66.0円</b>
修正額	+2.0円	+2.0円	+4.0円
(ご参考) 前期実績	31.0円	31.0円	62.0円

(注) 上記の業績および配当予想は現時点での予想数値であり、実際の業績および配当額は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上

【ご参考】リース契約実行高 物件別構成比（単体）

